

## 情報公開文書

研究の名称	口腔扁平上皮癌における導入化学療法としてのPCE療法の有効性に関する検討
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	歯科口腔外科学講座 山田慎一
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2020年1月1日～2024年8月31日までの期間に富山大学附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科および歯科口腔外科で加療した口腔扁平上皮癌患者で導入化学療法としてPCE療法（パクリタキセル、カルボプラチン、セツキシマブを用いた薬物療法）を行った後に根治手術を行った患者。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 口腔扁平上皮癌患者における導入化学療法としてのPCE療法の有用性を明らかにすることを目的とし、これが明らかになることにより低侵襲で効果が高い導入化学療法の科学的根拠が確立されと考えられます。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 診療録を用いて遡及的に背景因子、予後を抽出し、そのデータをもとに奏効率や有害事象の発症頻度を検討します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2027年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 関連する学会や英文誌に発表を行います。</p>
研究に用いる情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	性別、初診時年齢、原発部位、PS、G8スコア、分化度、TNM分類、stage、治療効果（RECISTガイドライン）、PCE療法の実施サイクル数、有害事象（Common Terminology Criteria for Adverse Events (CTCAE)）、導入化学療法後の治療内容、手術時の切除断端の状態、再建手術、再発、転帰、治療開始日（初診日）、最終観察日（多機関への提供：なし）
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	林 篤志 富山大学附属病院長
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	山田慎一（歯科口腔外科学講座 教授）
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7383 FAX 076-434-5041 E-mail shinshin@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 歯科口腔外科学講座 山田慎一</p>